

平成28年度 第1回健康づくり審議会議事録

1. 開催日時
平成28年8月29日(月) 午後2時15分～午後3時15分
2. 開催場所 保健センター2階研修室
3. 出席者
 - (1) 委員
岡本和士委員(会長)、杉山敬委員、寺町信秀委員、近藤菊久枝委員、大島明子委員、深谷悦代委員、岡島みさき委員
 - (2) 事務局
保健センター所長 尾関礼子、主査 牧聡子、保健師主任 太田あゆみ
4. 議題
 - (1) 会長選出について
 - (2) 会長代理の選出について
 - (3) 審議会の趣旨説明について
 - (4) 平成27年度とよやま健康づくり21計画事業実績について
 - (5) とよやま健康マイレージ事業について
 - (6) その他
5. 会議資料
 - ・平成27年度とよやま健康づくり21計画事業実績
 - ・平成27年度保健事業実績
 - ・とよやま健康マイレージ事業について

6. 事業内容(要点筆記)

【司会】 ただいまより、平成28年度第1回健康づくり審議会を開会いたします。私は、事務局を担当しております保健センター保健師の太田です。本日、この健康づくり審議会の会長が決まるまでの間、司会進行を務めさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

まずはじめに、本日、渡邊委員から欠席の連絡をいただいておりますのでご報告します。

審議会の開催にあたり、今回から新しく委員を務められる方もいらっしゃると思いますので、事務局ともども自己紹介を行いたいと思います。

(委員・事務局の自己紹介)

議題に入る前に、本日の審議会の配布資料の確認をさせていただきます。資料に不足等はありませんでしょうか。ありましたら、お申

し出ください。

それでは議題（１）の会長の選出に入ります。健康づくり審議会条例第５条第１項で、会長は、委員の互選で決めることになっています。どのような方法で選出するかなどご意見がありますでしょうか。

【委員】 岡本先生を、健康づくりの経験が豊富なので推薦したいと思います。（拍手）

【司会】 ただいま委員から岡本委員に会長就任の推薦がありました。ご異議はありませんでしょうか。

【委員】 異議なし。

【司会】 では、異議なしの声をいただきましたが、今一度、皆様の拍手で岡本委員を会長としてご承認いただけますでしょうか。（拍手）

【司会】 ありがとうございます。それでは健康づくり審議会の会長を岡本委員にお願いいたします。

それではここで、会長になりました岡本委員から一言ご挨拶をいただきます。

【会長】 今ご指名を受けました、愛知県立大学の岡本です。今まで健康づくりをずっとやってきました、やはり健康は人が暮らす一番のベースになります。より豊山町の町民さんが元気になれるような議論ができることを期待しています。今後ともよろしくお願いいたします。

【司会】 ありがとうございます。それでは議題（２）の会長代理の指名について、審議会条例第５条第３項により、会長の指名による選出となっていますので、会長さんよりご指名をお願いいたします。

【会長】 杉山先生よろしくお願いいたします。

【司会】 では、ただいま岡本会長から会長代理として杉山委員のご指名がありましたので、よろしくお願いいたします。

【司会】 では議題（３）の健康づくり審議会の趣旨説明について事務局より説明させていただきます。

【事務局】 審議会趣旨について説明

【司会】 議題に入る前に、審議会等の議事録についてお話をさせていただきます。

町では、情報公開の一環として、平成２０年１０月から町民の皆様に委員として参加していただく審議会や委員会等の議事録を町のホームページに掲載することになっております。本会もその対象になり、どのような論議がされたか要旨を抜粋して、議事録をホームページに掲載させていただきます。掲載について、ご承認いただけますでしょうか。

【委員】 異議なし。

【司会】 ありがとうございます。また、議事録の内容につきましては、委員の皆様の確認が必要となります。後ほど、会長から議事録署名委員

が指名されますので、指名されました委員2名の方と会長の合わせて3名の方でご確認していただきたいと思いますので、よろしく願いします。では、これからの審議会の進行については、岡本会長にお願いします。

【会長】 それでは、みなさまよろしくお願いいたします。まず議事録署名委員の指名ですが、大島委員と岡島委員よろしくお願いいたします。後日、事務局が本日の議事録に署名のお願いに伺いますので、よろしくお願いいたします。

それでは、議題に入りたいと思います。議題（４）の平成27年度とよやま健康づくり21計画事業実績についてです。これについて事務局より説明をお願いします。

【事務局】 平成27年度とよやま健康づくり21計画事業実績についての説明

【会長】 ご説明ありがとうございました。今の説明の中で、質問、コメント等がありましたらお願いいたします。

【委員】 表の見方について教えていただきたいのですが、現状値が平成26年度の計画策定時ということですか。平成27年度の現状値の中に、がんの標準化死亡比などは平成21年から25年の値となっていますが、計画策定時より前の値が記入されているということですか。

【事務局】 計画策定時の現状値というのは、平成25年度に現状値となっていたものなので、がんの標準化死亡比については平成18年から22年のものです。

【委員】 では、がんの標準化死亡比では、計画策定時は男性91.4が平成27年度現状値が96.9なので、値としては悪くなったということですか。

【事務局】 そうということになります。

【会長】 他の委員の方はいかがですか。非常に数字が多いので分かりづらと思います。

【委員】 基本的なことですが、標準化死亡比とはなんですか。

【会長】 標準化死亡比というのは、それぞれの地域を比べるための指標です。死亡率というのは年齢とともに上がっていきませんが、全国を100と考えると、年齢による差を考慮して算出した比較のための数値です。

【事務局】 100を標準と考えています。

【委員】 平成27年度の取り組み状況で、例えばがん検診について小学生の保護者に受診勧奨されたのと、乳がん検診受診者にパンフレットを渡して、友人や家族に受診勧奨をしてもらうというのがありますが、これが、成果・課題とリンクしているのですか。

【事務局】 平成27年度の取り組み状況は、毎年行っている事業にプラスして今年度新たに取り組んだ内容を記載してありますので、必ずしもリンクしているとは考えていません。新しい取り組みに対する評価まではできていません。

- 【委員】 私は、今回の資料を見て初めてCOPDというものを知りました。勉強になりました。
- 【会長】 COPDはたばこを吸っている人が呼吸をしにくくなるという病気ですね。
- 【委員】 がん検診受診率の数字は町全体の数字ではなく保健センターでの検診を受診された方の数字ですよ。
- 【事務局】 そうですね、保健センターが実施している集団検診と個別検診を受診された方です。ただ、対象者数の算出が複雑で、他の市町村と比較できるように計算した推計対象者の値になっています。
- 【委員】 たばこについて、去年の結果は豊山町の20代の女性の方の喫煙率は県内で一番多いような結果だったと思いますが、どうなりましたか。
- 【事務局】 たばこについては、新しい集計結果がなかなか出てこないの、前回の結果以降の報告はありません。
- 【委員】 減少しているといいですよ。
- 【事務局】 次回の結果が出るまでに、母子手帳の交付時などでアプローチしているところです。
- 【会長】 喫煙率は、全体的に男性は減少してきているが女性は変化がないのが現状です。喫煙室でも最近はや若い女性が混じっている現状もありますので、大丈夫かと心配になります。次回の調査の時に結果が出てくるとしますので、また確認が必要ですね。
- 【委員】 身体活動・運動で、健康の道ウォーキングや健康づくりリーダーなど、対外的に広報などでのアピールをどの程度していますか。
- 【事務局】 健康の道については、広報と今年度の健康マイレージのチャレンジシートにも載せて、色々なところでウォーキングを勧めています。
- 【委員】 道路などには看板等はないですね。
- 【事務局】 道路にはないです。
- 【委員】 安全面等を考慮してということですね。
- 【事務局】 みなさんに気をつけて歩いてもらい、この道だとだいたい何キロぐらい歩いたかの目安が分かるようにしています。
- 【委員】 これだけ交通量が増えてくると、安全というものを考えてあげないといけないと思います。
- 【事務局】 ありがとうございます。
- 【委員】 特定健診の受診率の向上という目標がありますが、健診の用紙に、「現在受診中の方は、受けなくてもいいですよ」ということが書いてあります。
- 【事務局】 医療で治療中の方についてですね。
- 【委員】 だから受けないという人もいますが、そういう人も対象者数には入っているのですか。
- 【事務局】 対象者は受診券を配布した方となりますので、含まれます。
- 【委員】 治療中の方は受けなくてもよいと書いてあると、受診しない方も

いますので、受診率に影響します。それではなかなか受診率が向上しないのでは。受診しなくてもいいかと聞かれるが受診してもいいのではないか。

【事務局】 本来の健診と考えると、主治医のない人に対して実施するものだが、国保が実施するとなると、権利のある人には平等に受診券を発行する必要がある。分母と分子の考え方が異なるので比較は難しいが、中でも受診率をあげていく取り組みは必要と考えるのでお願いします。

【会長】 少し気になるのが、子宮がん検診の受診率が低下していると、課題にあるが、何か背景として考えられることがあるのですか。

【事務局】 町内の医療機関の実施日が少なくなったので、今まではいつでも受けれたのが月に2回と限られた現状があり、受診機会が減ったのは課題であると考えています。

【委員】 全体的には、データ上はほとんど改善していると思うので、継続していけるといいと思います。逆に、新しい取り組みをしたがあまり改善が見られない又は悪化した項目について、このまま継続して実施していくのか、別のことに転換していくのかという、計画に対する評価がないと曖昧になるのではと思います。

【事務局】 助言ありがとうございます。検討してまいります。

【委員】 食改さんについては、現在24人で、豊山町の人口に対して600人に1人ぐらいの割合で見えるので、ポピュレーションアプローチに対する取り組みは広がっていくのでは、と思います。なかなか保健センターだけで取り組んで行くのは限界があるので、食改さんやボランティアさんを巻き込んでいくのは非常にいいなと思います。

【会長】 よろしいでしょうか。今色々なご意見をいただいたので、今後事務局のほうで検討していただいて、次回のときに報告できるところはしていただくということにして、議題（4）平成27年度とよやま健康づくり21計画事業実績について終わりたいと思います。次に、議題（5）とよやま健康マイレージ事業について、事務局からお願いします。

【事務局】 とよやま健康マイレージ事業について説明

【会長】 ありがとうございます。みなさんご存知ですか。これは県が肝いりで始めた事業で、健康というものに取り組み、商品が安くなるなどの特典が受けられるものですが、今の説明について何か質問はございますか。

【委員】 このマイレージはどれぐらいの成果があるのかと聞いていたところもあるのですが、健康づくりは生涯を通してずっと取り組んで行くものなので、少し意識をして取り組む、あまり過酷にやると続かないというものです。今回の結果をみると、「健康づくりを意識するようになったか」は、はいが93%、「今後も健康づくりに取り組むか」は、はいが98%と、成果があるんだなと思いました。あと、チャレンジ

シートの入手先が保健センターと広報ということで、町の取り組みが成果を出していることが分かると思えました。チャレンジしたきっかけが、教室や健診で勧められたが25%ですが、健康のためというのも町の何かの働きかけがあったのかなと思うので、そこが分かることさらに町の取り組みの成果が分かり良いと思います。あとは、まいかの交付数が119枚ということで、20歳以上の人口のおよそ1%でまだまだ少ないので、これが進んでいくよう計画されていくことが大切だと思えました。

【会長】 ありがとうございます。他はどうでしょう。

この「健康づくりを意識するようになった」というところにもコメントをいただきましたが、これは65歳以上の方がほとんどなので、ある意味介護予防につながると思います。なかなか若い人では、町外で働いている人もみえるし、学生さんもみえるので難しいが、商工会の人などは対象にできるかもしれません。若い人にはいかに、これやるといいねと興味を抱かせるか、知恵がありましたら、みなさん教えてください。やはりこれはある意味介護予防の、「何かをやろう」という意識を高めることと、実際に動くということで、いいのではないかと思います。あとは、いかに継続するのかという仕掛けというのが必要ではないでしょうか。1年だけではなく2年、3年と続けてもらうような仕掛けというのが必要で、考えられるのは、1年やって、だいたい2年目は参加者が減ることが多いので、簡単な商品を出すとか、5年続いたらマイスターの様な形でフェスティバルで表彰するなどというような、目標というものを持ってやってもらうのも必要かと思えます。

他はよろしいでしょうか。このマイレージにつきましては、これからも町で取り組んでいくこととなりますので、委員さんも何か仕掛けなど思いついたら事務局までご連絡していただけるといいと思います。

【会長】 それでは、次にその他ですが、事務局は何か説明がございますか。

【事務局】 今年度、審議会は2回予定していますので、次回は来年の1月から2月ぐらいを予定しています。ご出席のほどよろしく願いいたします。以上です。

【会長】 ありがとうございます。それではこれで本日の議題がすべて終わりました。これを持ちまして第1回健康づくり審議会を終わりにします。みなさんご協力どうもありがとうございました。

議事録の署名

平成28年9月2日

岡本 和 士

大 島 明 子

岡 島 み さ き